

シャトルバス時刻表・バス乗り場案内

(各便定員 28 名・先着順)

JR高槻駅南口(寿司栄さん前付近) 発着

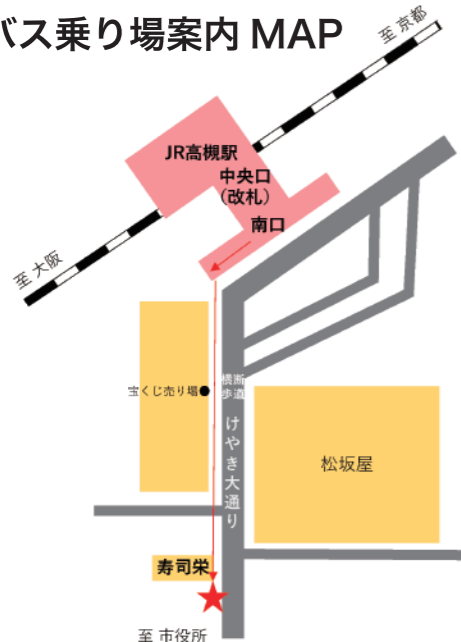
時	JR 高槻駅南発	時	阿武山観測所発
09	10	09	
10	10 40	10	
11	45	11 0	
12	45	12 0	
13		13 20	
14	20	14 0	
15		15 20	50
16		16	

JR摂津富田駅(パチンコダイアナさん付近) 発着

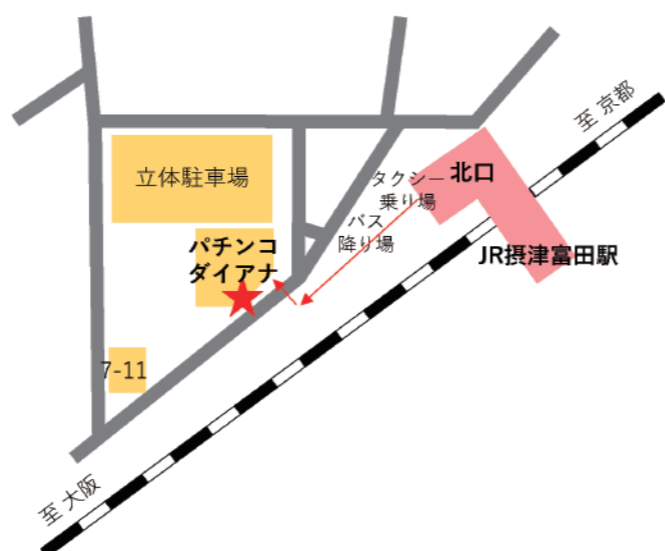
時	JR 摂津富田駅発	時	阿武山観測所発
09	10	09	
10	25	10	
11		11 5	
12	10	12	
13	10	13 20	
14		14 0	
15		15 20	
16		16	

※赤字便はJR摂津富田駅経由

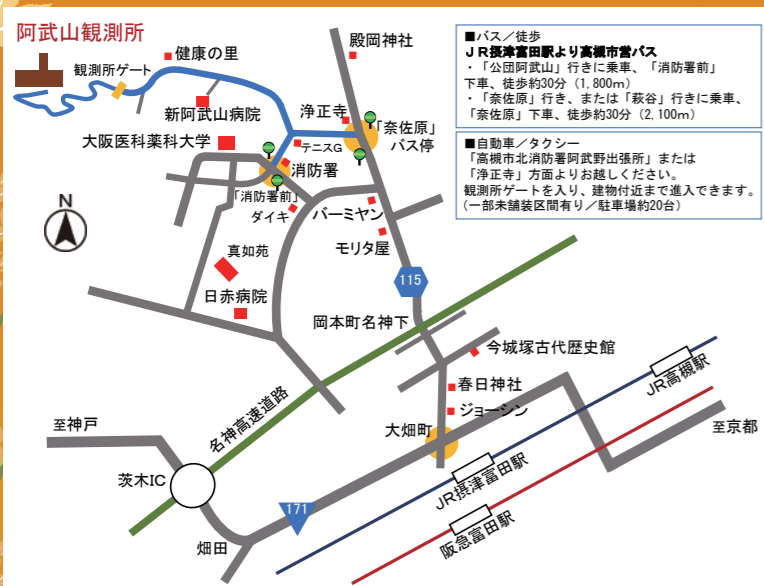
バス乗り場案内 MAP



バス乗り場案内 MAP



アクセスMAP(自家用車・徒歩の方)



※観測所には
売店・食堂・自動販売機
はありません。

京大ウィークス 2023

阿武山観測所「特別公開」

地震・防災研究の最前線

参加費
無料
無料シャトル
運行

10月8日(日)・9日(月・祝)
10:00~16:00

会場 京都大学阿武山観測所

お問い合わせ contact@npo-abuyama.org

ホームページ https://www.npo-abuyama.org



施設公開：自由観覧(申し込み不要)

特別講演：各回定員 60 名

(9月15日より先着順に各回 40 名まで事前予約受付)

残りは、当日先着順で受付)

講演申し込み等の詳細は、NPO 法人阿武山地震・防災サイエンス

ミュージアムのウェブサイトをご覧ください

→https://www.npo-abuyama.org

阿武山観測所は、設立から90年以上にわたり、さまざまな観測機器で地震観測を続け、地震学の発展をリードしてきた歴史ある観測所です。京大ウィークス2023では、特別講演シリーズ「地震・防災研究の最前線」を開催します。また、自由見学の施設公開も行いますので、ご興味に応じて、観測所内外をゆっくりとご覧いただけます。当日は、JR高槻駅、JR摂津富田駅より無料シャトルバスを運行いたします。

京大ウィークス 2023 阿武山観測所「特別公開」

特別講演「地震・防災研究の最前線」

講演①③は、小学生から楽しめるクイズ形式の講演です。講演②④は、中学生以上を対象とした通常の講演です。

講演①:10月8日(日) 11:00～12:00

みんなで学べる地震と防災クイズ / 坂手央人・入江直翔 (阿武山サポーター会)

地震はなぜ起きるの?地震など災害が起きたらどうやって逃げる?地震や防災のこと、知ってるつもりで知らなかった。子供も大人もクイズで楽しく学び、みんなで防災力をアップしよう!!

講演②:10月8日(日) 14:00～15:00

地殻ダイナミクスと日本列島 / 深畑幸俊 (京都大学防災研究所 教授)

日本列島では非常に活発な地震・火山活動が生じています。世界中のプレート沈み込み帯と比べても特異で多様な活動がなぜ生じているのか、プレートテクトニクスを単純に適用しただけでは解けないその謎に迫ります。

講演③:10月9日(月・祝) 11:00～12:00

みんなで学べる地震と防災クイズ / 坂手央人・入江直翔 (阿武山サポーター会)

地震はなぜ起きるの?地震など災害が起きたらどうやって逃げる?地震や防災のこと、知ってるつもりで知らなかった。子供も大人もクイズで楽しく学び、みんなで防災力をアップしよう!!

講演④:10月9日(月・祝) 14:00～15:00

光ケーブルが拓く未来の地震観測 / 宮澤理絵 (京都大学防災研究所 准教授)

地震を調べるためには地震計で地表の揺れを測ります。一方、最新の光ケーブル測定技術を使えば、約1万もの地点で揺れを捉えられます。この最先端技術による地震観測例を紹介し、未来の地震観測について語ります。

アマチュア無線体験運用

- ★アマチュア無線資格を持ってなくても体験運用ができます。
 - ★京大ウィークス2023特別イベント 南極昭和基地(8J1RL)とのアマチュア無線交信チャレンジ!!!
- 対象:小中高生5名以内/
各日(希望者多数の場合抽選)
事前応募要、9/15～受付開始、
応募要項等は下記ウェブサイトで案内
<https://www.npo-abuyama.org>



地盤液状化実験を作って、地震の怖さを体験しよう!

- ①見学者参加型
“地盤液状化実験を行おう”を準備しております。
他の施設にあるような大掛かりなものではありませんが、手作り感あるものです。
- ②対象は小・中学生などで、動くものを参加型で見てもらおうという趣向です。



阿武山観測所・阿武山周辺の写真コンテスト開催中!

第3回阿武山観測所・阿武山周辺の写真コンテストを開催中です。応募締め切りは、2023年12月31日です。詳しくは、NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアムのウェブサイトをご覧ください。多目的室で前回(第2回)の応募並びに入賞作品をスライドショーで展示しています。



【中庭】

環境整備ボランティア(阿武山グリーンクラブ)が整備した庭園です。

【阿武山古墳】

藤原鎌足が眠ると言われています。

【屋上からの眺望】(本館屋上)

大阪平野が一望できます。雨天時は中止します。

【アマチュア無線体験・写真コンテスト入賞作品展示】(本館3階)

今年度の特別企画です。詳細は、右上をご覧ください。

【歴史的資料の展示】(本館2階)

初代観測所長 志田順による手書き資料などをご覧ください。

【臨時セミナー会場 測地機器・地震と水パネル 電磁気探査ジオラマ展示】(本館1階昭和教室)

建設当時のデザインにこだわった天井や床をご覧ください。

【歴代地震計・フーコーの振り子】(本館地下)

観測所開設当初に設置された地震計や世界中でここしかない地震計など、貴重な地震計群をご覧ください。

【特別講演】【阿武山アースダイバー】(西館2階セミナー室)

京大ウィークスだけの特別講演を開催します。特別講演の間には大阪平野の地下2000mの世界を案内する観測所オリジナル映像を上映します。

【歴史的作業機械・重錘式15ton圧縮装置】(西館1階)

地震観測を支えてきた歴史的作業機械などをご覧ください。

【地盤液状化実験】(西館1階)

見学者参加型“地盤液状化実験を行おう”を準備しております。



【満点地震計デモ・岩石標本・志田順業績パネル 阿武山古墳パネル】(西館2階ホワイエ)

世界最小・最軽量の満点地震計の性能を直接ご覧下さい。

【受付】

受付前(屋外)、西館ホワイエ、本館1階昭和教室前に休憩スペースがございます。
※館内での喫食は原則ご遠慮いただいております。



シャトルバス (JR 高槻駅、JR 摂津富田駅行き)